

第9回 事務局会 議事録

日 時：2007年9月25日（15:00～18:00）

場 所：学会センタービル B1F 会議室

出席者：村山会長、落合会報担当理事、太田 GISCD 副局長、今井総務担当理事、
佐藤広報委員、大沢大会実行委員長、福井事務局長、浅野、楠木（事務局）

- ① 理事会資料について
- ② 電子ジャーナルの進行状況について
- ③ 科研費について
- ④ 大会機器展示参加団体に関して
- ⑤ 人文経済地理連携協議会について
- ⑥ 初等中等教育における地理・GIS教育の推進について
- ⑦ 基本計画素案（たたき台）の民間団体などへの説明会について（国交省国土情報整備室）
- ⑧ 日本地球惑星科学連合大会におけるレギュラーセッション
- ⑨ 報告
- ⑩ 次回事務局会開催日について

① 理事会資料について

・理事候補一覧と役割

2008-2009年の理事候補が確認された。また、理事外から選任される監査役の候補者が挙げられた。

・北海道大会講演者招聘予算

特別セッション（パネルディスカッション）講演者旅費については、大会開催費として支出することとなった。

・来年度以降の大会

平成20年度の大会会場は柏の東京大学 CSIS または駒場キャンパス、日程は現段階では未定である。尚、平成21年度の大会会場は新潟大学の予定。

・学会賞内定者報告、会員数増減報告、GISCD 報告

3種類の資料は昨年同様、理事会資料とすることになった。

② 電子ジャーナルの進行状況について

佐藤広報委員より、電子ジャーナルの限定された公開が nii のサーバの規約に抵触する可能性あることが報告され、大沢大会実行委員長が確認をとることとなった。また、『GIS-理論と応用』の公開に関して、編集委員会の合意状況を確認したのち、北海道大会時に開催される理事会にて審議されることとなった。

③ 科研費「研究成果公開発表」について

「研究成果公開発表」については、申請するかどうかを含め、引き続き検討することになった。

④ 大会機器展示参加団体に関して

参加団体の確認がされた（㈱ベントレー・システムズ、ESRI ジャパン㈱、朝日航洋㈱、㈱ソキア、(財)リモート・センシング技術センターの5団体）。

⑤ 人文経済地理連携協議会について

10月7日に地理関連学会連合との連携強化に関する検討会議が開催されることとなった。GISA も本件に賛同する方向で事務局会の了承を得た。

⑥ 初等中等教育における地理・GIS教育の推進について

10月に中央教育審議会の審議にもとづき、文科省からパブリックコメントがでるので積極的に応じて欲しい旨、村山会長より要請があった。

⑦ 基本計画素案（たたき台）の民間団体などへの説明会について（国交省国土情報整備室）

GISA 基本計画委員会メンバーが出席した旨報告があった。

⑧ 日本地球惑星科学連合大会におけるレギュラーセッション「GIS」について

代表は、渉外委員長の小口理事とし、村山会長、柴崎副会長も引き続き担当することとなった。

⑨ 日本測量協会と、福井事務局長、今井総務担当、太田副局長の3名で、資格制度についての意見交換を行なった。CPD制度にGIS学会が賛同していることになっており、碓井局長に経過を確認することになった。

⑩ 次回事務局会開催日について

11月27日（火）15:00～ 於学会センタービル地下1階会議室